広報はくい
地域をつなぐ情報誌
HAKUI/No.673/JULY

潮風を受け、たすきをつなぐ（千里浜ちびっこ駅伝大会）

今月の特集

市民と共に半世紀 —市制施行50周年—

土地開発公社の担当職員による公金着服についてのおわび

2008 7

7月1日、コスモアイル羽咋で記念式典

市制施行50周年

ありがとう50年　つなごう未来へ　羽咋市

▲正面玄関に掛けられた「羽咋市役所」の看板　＝昭和33年7月

昭和33年7月1日、県下7番目の市として誕生した羽咋市は、今年市制施行50周年を迎えました。この間、市民の皆さまと手を携えながら「自然に恵まれた住みよい羽咋市」として着実に成長してきました。

市制記念日の7月1日は午後1時10分から、50周年記念式典がコスモアイル羽咋で関係者多数が参加し催されます。

記念式典では、市の発展や住民福祉の向上などに貢献された7人の方の市表彰と、市勢の伸展に尽くされた51人の方の功労者表彰も行われます。

町村合併により昭和30年には人口が3万人を超え、昭和33年に羽咋市が誕生しました。市制施行後は、新駅舎の完成や校舎、病院の建設、市庁舎の移転など、まちの基盤となる部分の整備が順次進められてきました。

昭和40年代は、都市基盤整備が進む一方、「羽咋まつり」が開催されるなど、市民の文化向上を意識したまちづくりが行われました。

50年代に入ると、保育所や小中高等学校、公民館などの公共施設の充実を図り、また羽咋運動公園に野球場、弓道場、武道館など、スポーツ施設も整備され、市民が気軽にスポーツを楽しめる環境づくりが進められました。

藤岡市と姉妹都市提携

50年代後半には、日中友好市民訪中団の中国訪問、群馬県藤岡市と姉妹都市提携を行うなど、都市交流が盛んに行われました。

平成に変わり、まちの特性を生かした地域おこしに力を注ぐ年代に入ります。千里浜で、「ソーラーカーラリーイン能登」やちびっこ駅伝、「砂の祭典」が開催されると、県内外から多くの観光客が訪れ、観光地としての名が高まりました。平成8年にはコスモアイル羽咋」がオープンし、生涯学習や文化交流の拠点として活用されています。

なぎさ国際シンポで環境保全意識を発信

現在は、平成13年に策定した「羽咋まちづくりプラン21（第4次羽咋市総合計画）」に掲げる「市民とともに創ります。健やかで心豊かに、自然と共生するまちーはくい」をめざして、福祉サービスの充実や商店街活性化の促進を図っているほか、なぎさ国際シンポジウムを開催し、国内外に環境保全意識を発信するなど、時代に即応した新たな事業が進められています。

また、中国通州市と友好都市の提携を行うなど国際交流が活発になるとともに、神子原米など付加価値の高い生産物を羽咋のオリジナルブランドとして育成する新たな産業の創出に向け、動き出しています。

羽咋市50年の歩み

昭　和

33年　羽咋市制施行･初代市長に上井彦之丞氏就任
34年　市制施行後、初の市勢要覧刊行
35年　七尾線南羽咋駅開駅
36年　公民はくい廃刊・広報はくい創刊
37年　羽咋市消防署発足、羽咋工業高等学校開校、羽咋中学校完成
38年　千里浜海水浴場が県下初の公営に
39年　千里浜海岸に市営レストハウス開設
40年　余喜小学校完成
41年　国鉄羽咋駅新駅舎、市上水道完成
42年　農協有線放送電話開通
43年　御坊山住宅団地完成、2代目市長に西橋義一氏就任
44年　公立羽咋病院完成
45年　第1回「羽咋まつり」開催、市役所が旧羽咋高等学校校舎へ移転
46年　市立越路野小学校校庭で、ホクリクサンショウウオが初めて発見される
47年　広域圏消防本部発足、羽松高等学校・羽咋女子専門学校開校、文化会館完成、3代目市長に本吉二六氏就任
48年　市民憲章制定
49年　能登千里浜国民休暇村完成、消防署庁舎完成
50年　老人福祉センター完成
51年　市営はまなす団地完成、羽咋運動公園野球場完成
52年　羽咋小学校、上水道管理センター完成
53年　羽咋運動公園・弓道場・テニスコート完成
54年　羽咋公民館完成
55年　“一発雷”北国繊維を襲う、武道館完成
56年　粟ノ保保育所新築完成
57年　女性長寿日本一の道井ヲトさん（島出町）に名誉市民の称号贈呈、市役所新庁舎竣工、歴史民俗資料館開館、能登有料道路全線開通
58年　全国植樹祭で昭和天皇が気多神社社叢をご行幸、第1回日中友好市民訪中団
59年　千里浜児童センター・千里浜保育所・市民体育館完成
60年　邑知・余喜両中学校が統合し、新邑知中学校開校
61年　群馬県藤岡市と姉妹都市提携
62年　市ソフトボール場完成
63年　市2人目の名誉市民に上井彦之丞氏、4代目市長に塩谷一雄氏就任

羽咋市50年の歩み

平 成

元年　一ノ宮・上甘田両小学校が統合し、西北台小学校開校

2年　一ノ宮公民館・上甘田コミュニティセンター・汐見大橋完成、宇宙とUFO国際シンポジウム開催

3年　JR七尾線電化開業（羽咋駅に特急停車）

4年　老人訪問看護ステーション開所

5年　ちびっ子自然センターオープン、羽咋駅東改札口供用開始、公共下水道供用開始

6年　統合余喜保育所完成、千里浜砂の祭典開催

7年　神子原・飯山両小学校が統合し、邑知小学校開校

8年　ユーフォリア千里浜・コスモアイル羽咋オープン、5代目市長に本吉達也氏就任

9年　ナホトカ号重油流出事故発生、宇宙＆UFO国際会議開催、中国通州市代表団が来羽

10年　先端医学薬学研究センターが開所

11年　学校給食共同調理場・眉丈台地自然緑地公園完成、吉崎・次場弥生公園開園

12年　ISO14001（環境マネジメントシステム）認証取得、地域循環バス運転開始

13年　羽咋市訪中団、通州市で友好都市の調印式、鹿島バイパス全線開通

14年　粟ノ保小学校新校舎棟完成、パセオ通り（旧銀座通り）の整備完成

15年　こすもす保育園・クリンクルはくい・羽咋川潮止水門完成

16年　広域基幹農道（邑知潟大橋）供用開始、とき保育園完成、邑知の郷公園開園、6代目市長に橋中義憲氏就任

17年　さくら橋（旧羽咋川水門橋）完成、鹿島路ふれあいセンター開設、神子原米棚田オーナー制度が開始

18年　富永・越路野・鹿島路小学校が統合し、瑞穂小学校開校、邑知保育園開園、眉丈台地スポーツ広場開設

19年　羽咋市地域イントラネットサービス開始、羽咋市少年少女発明クラブ発足、神子原農産物直売所開所、なぎさ国際シンポジウム開催

20年　観光ボランティアガイド「歴史ロマン　こんちま羽咋」活動開始、市制施行50周年

羽咋らしさ生かした地域づくりを

羽咋市長
橋中　義憲

昭和33年、現在の羽咋市が県下7番目の市として産声を上げてから、本市は順調な発展を遂げ、本年、大きな節目である市制施行50周年を迎えることができました。

この半世紀、さまざまな立場から本市の発展を支えていただいた市民の皆さまをはじめ、市議会、国、県ご当局の方々に深い感謝と敬意を表しますとともに、皆さまと共に心から喜びたいと思います。

私は、この記念すべき50周年のキャッチフレーズを「ありがとう50年　つなごう未来へ　羽咋市」と定めました。

諸先輩たちの並々ならぬご労苦をしのび、その偉業を讃えるとともに、本市がこれまで守り築きあげてきた豊かな自然や、伝統・文化などの資産が、次代を担う子どもたちにしっかりと受け継がれ、さらなる飛躍につながることを確信してのことであります。

私は、就任以来、「対話と協調」を基本姿勢として、国、県、関係機関と密接な連携を図りながら、地方の時代を見据えた市民主体のまちづくりに努めてまいりました。

この50周年を契機に、より一層、市民の皆さまと共に手を携え、そして心を一つにして、愛する郷土のために、羽咋らしさを生かした元気で活力ある地域社会の創造と市民サービス向上のため邁進したいと考えております。

今後とも、市民の皆さまのご指導、ご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

未来へ向けふるさと羽咋の創造を

羽咋市議会議長
川口　正雄

羽咋市は、県下7番目の市として、昭和33年7月に誕生いたしました。昭和29年からの二次にわたる合併を基盤とし、邑知潟を巡り、東は碁石ヶ峰、西は日本海に至る都市づくりが着々と進められてきたところであります。

この50年間、市勢の伸展に込められた先人の並々ならぬご苦心と幾多の難事を推察しながら、改めて市の区域を眺めますと、その変貌は誠に著しく、発展はまさに躍如たるものがあり、感慨深いものを覚えるのでございます。改めて先輩諸兄をはじめ、市民の皆さまのたゆまぬご努力に、心からの敬意と感謝をささげるものであります。

今日、地方の時代といわれて以来、三位一体改革による急速な行財政改革の推進、少子・高齢化の進行、環境問題の顕在化、後期高齢者医療制度の導入など多くの課題があり、地方自治の姿はいま大きく変化しているところです。

こういう課題の多い今こそ、あらためて議会の果たすべき役割を十分認識し、市民の信頼と期待にこたえなければならないと決意を新たにしております。

恵まれた自然の風土と、先人が築き上げてきた輝ける伝統を継承しながら、未来につなげる「ふるさと羽咋」を敢然と創造していくことが私どもに課せられた使命であり、責務であります。

市民の皆さまのご指導、ご鞭撻、ご協力をお願い申し上げます。

市議会定例会

平成20年 第2回

▲市議会議場での橋中市長

羽咋市の6月定例議会は、6月2日から16日まで開催され、一般会計補正予算案など市長提出議案6件を原案どおり可決しました。この結果、一般会計の予算が歳入歳出それぞれ4,612万円補正されたことにより、平成20年度一般会計の総額は85億4,412万円となりました。

また橋中市長は、提出議案の説明に先立ち、土地開発公社事務担当職員による公金着服事件と後期高齢者医療保険の被保険者証の作成誤りを陳謝したあと、当面する問題や取り組みについて次のように報告しました。

このたびは、職員による公金の着服という極めて重大な事件が発生したことについて、また、後期高齢者医療保険の被保険者証の作成を誤り、市民ならびに関係者の皆さま方にご迷惑をおかけしたことについて、市民の皆さまならびに議員各位に対し、深くおわび申し上げます。

土地開発公社事務担当職員による公金着服事件

市土地開発公社の公金について、平成18年度と平成19年度の2か年度にわたり、当時の土地開発公社事務担当職員が合計8回、107万円を着服したものであり、公社の監査を実施しようとした際に発覚しました。

このような不祥事は、市政に対する市民の信頼を大きく裏切る行為であり、誠に遺憾、かつ断腸の思いです。市長として責任を痛感するとともに、事件の発生を重く受け止め、当該職員を懲戒免職処分に、管理監督の責任がある職員2人についても厳正に処分しました。

また、事件発覚後、全職場での公金などの管理実態を調査するとともに、緊急課長会議や市長訓示を行い、全職員に再発防止と法令遵守を徹底するよう強く指導しました。

去る5月29日には、副市長を委員長とする「公金等管理適正化委員会」を設置しており、適正な公金などの管理方法や実効性のあるチェック体制の確立など、早急に再発防止策を構築します。

今後は、今回の事件を教訓に、市政に対する信用と信頼を一日も早く回復できるよう、職員ともども一丸となって取り組んでいきます。

後期高齢者医療保険の被保険者証の作成誤り

今後は、委託業務のチェック体制を強化するなど、再び誤りを起こすことのないよう努めます。

後期高齢者医療制度については、制度の説明不足が指摘されています。本市では、地区説明会や老人会など各種団体への説明会を開催してきたこともあり、特段の混乱は生じていませんが、新たな制度であるとともに、制度内容が複雑な面もありますので、今後もより一層の周知を図っていきます。

国道159号羽咋道路の整備と千里浜海岸の侵食対策

国道159号羽咋道路の整備

今年度、直轄国道の新規事業として採択され、5,000万円の調査費が計上されました。羽咋道路の整備は、地域振興や生活環境の改善に大きな役割を担うものであり、事業が円滑に促進され、一日も早く全区間が整備されるよう、引き続き全力で取り組みます。

千里浜海岸の侵食対策

国庫補助事業として押水羽咋海岸侵食対策事業が新規採択され、5,000万円の調査費が計上されました。今後は、海岸侵食という自然現象の複雑なメカニズムを調査し、養浜や人工リーフの設置など効果的な保全対策が行われると聞いています。

▲侵食対策が急がれる千里浜海岸

市制施行50周年記念事業

7月1日にコスモアイル羽咋で市制施行50周年記念式典を開催するのをはじめ、市勢要覧および市史近現代通史編を発刊するほか、各種団体によるさまざまな協賛事業などを展開し、市民の皆さまとともに50周年をお祝いし、市勢のさらなる発展を祈念したいと思います。

記念式典は、「ありがとう50年 つなごう未来へ　羽咋市」をキャッチフレーズに、市内の小中学校、高等学校とも連携しながら、厳かな中にも羽咋市の未来を担う青少年たちの躍動感あふれる式典となるよう計画し、準備を進めています。

当日は、長年、各分野で功績のあった方々の市表彰と市制施行50周年を記念し、公職者として市勢の伸展に尽くされた方々の功労者表彰を行います。

また、記念式典後に市内小学生による琴や太鼓、吹奏楽などの演奏をご覧いただきます。

そのほか、協賛、冠事業として、石川県太鼓連盟主催の「石川の太鼓」

や歴史民俗資料館での特別展「写真で見る50年のあゆみ」、株式会社「神子の里」による創業1周年記念月間、自衛隊音楽隊による定期演奏会、市内小中学校合同音楽会など、6月から11月にかけて、13の記念事業が催される予定です。

行財政改革に関する取り組み

昨年度と同様、今年度も「市民との協働によるまちづくりの推進」をテーマに、庁内組織として行財政改革推進本部を、外部諮問機関として市民行財政改革委員会を設置します。

これまでも各種まちづくり事業の推進において、市民の皆さまの熱意ある活動が大きな支えとなっており、行政への市民参画や市民との協働によるまちづくりの実践は、豊かなまちづくりや市民ニーズを的確に反映した行政運営に大きな役割を果たしています。

また、市民と行政が良きパートナーとして連携し、情報や課題を共有しながら、まちづくりを進めていくことが大切であると考え、協働型の行政運営を構築します。

羽咋市職員定員適正化計画の見直し

この計画では、平成19年度の職員数243人を平成25年度に200人とし、6年間で43人の職員を削減する目標を立てており、課や係の統廃合など組織機構の簡素化や民間委託の拡充などにより対応していきます。

1.5次産業の振興

海彦計画

国土交通省の「地域資源活用構想策定等支援事業」および経済産業省の外郭団体である財団法人電源地域振興センターの「マーケティング調査事業」が補助事業として採択されたことを受け、一ノ宮、柴垣地区を中心に海産物や加工品の発掘調査、ならびに需要や供給の調査を実施します。

大変豊かな市の海岸部の地域資源を有効に活用することが、地域の活性化や魅力あるまちづくりに結びつくものであり、今後、調査結果に基づき海彦計画の方向性を定めながら、具体的な組織の立ち上げなどを行います。

山彦計画

平成17年度から、年間60万円の予算で企画立案し、実行に移してきましたが、2年目には、毎日新聞社の「毎日地方自治大賞・特別賞」を受賞し、昨年度には、政府から「立ち上がる農山漁村」に選定されました。

このように羽咋市の取り組みが高く評価されたのも、関係者ならびに地元の皆さまのご支援、ご協力のおかげであり、深く感謝します。今回の受賞を契機に、さらなる1.5次産業の振興を図り、地域の再生と活気ある郷土づくりを支援していきます。

新たな農業振興策

水田農業経営の安定化を図る先駆的モデルとして、農林水産省の「次世代大規模経営品質管理システム実用化事業」の採択を受けました。

この事業は、JAはくいや直播（じかまき）農家などで構成する「はくい水田農業品質管理協議会」が事業主体となり、人工衛星の撮影に加え、無人ヘリコプターによる水田撮影により、水田ごとの正確な品質や食味分析を行い、その結果を生産者に利用してもらうことで、付加価値のついた優れた品質の米づくりを奨励しようとするものです。

羽咋市としても、市が保有する地図情報システムの活用など、事業推進の支援をしていきます。

7月から10月にかけ「能登ふるさと博」開催

能登ふるさと博は、能登の魅力再発見によるにぎわい創出と元気な能登の全国発信を基本コンセプトとし、能登全体のきずなを深め、能登半島地震で落ち込んだ観光客の回復を図ろうとするものです。

実施主体は、「ほっと石川」観光キャンペーン実行委員会で、能登半島全体を大きな自然パビリオンに見立てて、7月から10月にかけ、各地で祭りやイベントなどが開催されます。

羽咋市では、千里浜海岸で開催されるビーチバレーボール大会やジェットスキー大会を通じて、観光客などがより一層楽しめるよう工夫を凝らしていきたいと考えています。

9月に県防災総合訓練

9月7日、南中央町の旧羽咋繊維工業跡地を主会場に、県との共催で市の防災総合訓練を兼ねた石川県防災総合訓練を行います。

訓練内容は、石川県西方沖（せいほうおき）を震源とするマグニチュード7の地震を想定したもので、関係機関や住民の参加を得ながら、自主防災組織による救助訓練など能登半島地震の教訓を生かした実践的な訓練を計画しています。

▲昨年の防災総合訓練（邑知小学校）

水防対策

5月29日に羽咋市水防会議を開催し、今年度の計画が承認されました。関係機関に協力を求めながら、着実に水防対策を実施します。

学校施設整備状況

羽咋小学校体育館および渡り廊下は、昭和56年の建築基準法改正前の建物です。昨年度、耐震診断をした結果、建物に必要な耐震性能を満たしていないという判定でした。

昨年度末に国の補正予算の採択を受け、耐震補強工事を実施しているところで、夏休み期間中の完成を目指しています。

学校教育の充実に向けて

学校教育の重点事業

1つは、各学校が数値目標を掲げて取り組む教育活性化プランによる特色ある学校づくりの推進、2つには、これまでの小中学校交流教育の取り組みを一歩進め、小中学校9年間を見通して子どもの力を伸ばす指導方法の工夫、改善を図るための小中連携のさらなる推進、3つには、家庭・学校・地域社会が連携し、地域ぐるみで子どもを育てることを目指し、学びあい、鍛えあい、助けあいの「3あい」の推進を掲げており、学校教育の一層の充実を図ります。

特別支援教育

今年度はじめて小学校3校に特別支援教育支援員を配置しました。発達障害など障害のある児童一人ひとりの教育的ニーズを把握し、学習上の困難を改善するなど、適切な学習支援の充実に努めます。

学校での食物アレルギー対策

5月中に保護者との面談を終え、6月から該当する児童、生徒に対し、アレルギー原因となる食物を除いたものや代替食を提供することにしました。

今後も児童・生徒が安全かつ安心して学校生活を送られるよう支援します。

旧散弾銃射撃場周辺土壌の鉛汚染問題

これまでは、主に表層調査と汚染度の比較的高い部分の深度調査を実施していましたが、今年度は、汚染度の比較的低い部分の深度調査を行い、汚染された土壌の対策深度と土量を精査します。

その結果を踏まえ、今後、関係機関と調整し汚染土壌の処理方法を決定します。

小規模多機能型居宅介護事業者

介護保険事業計画に基づき、今年度は邑知中学校校区内で1施設の整備を予定しています。国の事業指定を受け、応募事業者の資格や施設設置の地区指定などを定めながら、速やかに公募を開始し、事業者を決定したいと考えています。

【一般質問】

6月10日には、6議員が一般質問に立ちました（質問順）。

◇岩田勇議員

⑴土地開発公社の公金不正流用事件について　⑵平成19年度の決算について

◇山辺芳宣議員

⑴平成19～23年の財政見通し（一般会計）と今後の対応について　⑵国道159号羽咋道路の整備と千里浜海岸の侵食対策について　⑶職員による公金の着服事件について　⑷職員の教育について

◇浅野俊二議員

⑴財政破綻がおきないか　⑵中学校統合問題　⑶NTN誘致の失敗について　⑷一般廃棄物処理場とクレー射撃場鉛除去について　⑸職員公金横領事件について

◇白田秋也議員

⑴後期高齢者医療制度の認識について　⑵市職員の雇用条件と評価について　⑶下水道方針変更の余喜地区内排水溝整備について

◇藤井敬一議員

⑴羽咋市土地開発公社について　⑵市監査委員による監査について　⑶市広報について　⑷学校統合について　⑸環境対策について　⑹ふるさと納税について

◇塩谷久司議員

⑴平成19年度の決算状況と今後5か年の財政収支の見通しについて　⑵「市民と協働のまちづくりの推進」をテーマにした行財政改革について　⑶市職員の定員適正化計画について　⑷体育振興事業団の指定管理について　⑸地域間格差の是正策について　⑹公約のうち「駅前開発」と「若者の人口増加」、「市町村合併」について

副議長に新田氏

新田義昭（にった よしあき） 副議長

総務文教常任委員会副委員長、産業厚生常任委員会副委員長などを歴任、1期目、菱分町、61歳。

土地開発公社の担当職員による公金着服について －羽咋市からのおわび－

すでに、新聞やテレビなどの報道でご存じかと思いますが、このたび市職員が公金を着服したことによりまして、行政に対する市民の皆さまの信頼を損なうこととなり、心から深くおわび申し上げます。

市土地開発公社の公金着服については、平成18年度と平成19年度の2か年度にわたり、当時の土地開発公社事務担当職員が合計8回、107万円を着服したものであり、公社の監査を実施しようとした際に発覚したものです。

このような不祥事は、市政に対する市民の信頼を大きく裏切る行為であり、誠に遺憾、かつ断腸の思いです。

市長として責任を痛感するとともに、この事態を重く受け止め、今後このようなことがないよう、再発防止策を講じ、市政に対する信用と信頼を一日も早く回復できるよう、職員ともども一丸となって取り組んでいきます。

平成20年度 羽咋市職員採用候補者試験

1　職種、採用予定人員

職種	採用予定人員	年齢	受験資格
一般事務	3人	昭和53年4月2日以降に生まれた方	学歴は問いませんが、大学卒業程度の学力を有する方

2　採用年月日

平成21年4月1日

3　試験期日および会場

◆**1次試験**　教養試験（大学卒業程度）、論文

期　　日　9月21日㈰

会　　場　羽咋市内（募集申込締切後、受験者あてに通知します）

◆**2次試験**　個人面接（予定）

1次試験合格者に通知します。11月に実施予定。

4　1次試験受験に必要な書類

(1)　**受験申込書**　用紙は7月1日㈫から総務課（市役所3階）、総合窓口課（市役所1階）において交付します。用紙を郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用候補者試験請求」と朱書し、送付先を明記した120円切手の貼ってある封筒（角形2号、33×24cm程度）を同封してください。

(2)　**80円切手　2枚**

(3)　**写真**　最近3か月以内に撮影した脱帽、正面向き上半身、たて4cm、よこ3cmのもの

5　書類の提出期限

(1)　7月1日㈫から7月31日㈭までの間に総務課人事係へ提出してください。

(2)　郵送の場合は、封筒の表に「職員採用候補者試験申込書」と朱書してください。（平成20年7月31日付の消印のあるものは受理します）

(3)　受験申込書を直接持参する場合は、上記の期間中、休日、日曜日および土曜日を除き、毎日午前8時30分から午後5時15分まで受付を行います。

試験の要綱については、7月1日㈫から市のホームページ（http://www.city.hakui.ishikawa.jp）でもご覧になれます。

書類請求・交付・提出・問い合わせ

羽咋市役所・総務課人事係

■住　　所

〒925-8501　石川県羽咋市旭町ア200番地

■電話番号　0767・22・7161

■FAX番号　0767・22・7135

■電子メールアドレス　soumu@city.hakui.lg.jp

羽咋市職員定員適正化計画を改定しました

羽咋市では、人件費の抑制や職員数の平準化（年代別の職員数の平均化）を図りながら、地方分権時代にふさわしい行財政運営を推進するため、平成10年度から羽咋市職員定員適正化計画を策定しています。

今までの計画は、平成17年4月の職員数263人を平成22年4月に233人とするものでしたが、この目標を達成する見込みが立ったので、計画の見直しを進めていました。

新しい計画では、平成19年4月の職員数243人を平成25年4月に200人とする目標を立てました。

職員数削減の方法として、

・課および係の統合
・指定管理者制度や民間委託の拡充
・NPO法人やボランティアの力を生かした行政運営手法の確立

などにより、計画の推進に取り組んでいきます。

年度別職員数（再任用職員含む）

単位：人

区分＼年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
採用者数	4	5	5	6	6	5	11
職員数	**243**	**217**	**215**	**214**	**210**	**207**	**200**
退職者数	31	7	7	10	8	18	

平成20年度の退職者数および平成21年度以降の各人数については予定人数です。

職員数は各年度4月1日現在のものです。市のホームページにも掲載してあります。

問い合わせ　市総務課・人事係（☎22・7161）

介護保険料の激変緩和措置が継続されます

平成18年度の税制改正の影響により、介護保険料の所得段階が引き上げられた方は、18年度・19年度の介護保険料について、段階的に本来の保険料に近づく激変緩和措置が講じられてきましたが、この激変緩和措置を平成20年度も継続します。

なお、平成20年度の介護保険料については、7月15日に通知する予定です。

【激変緩和措置の対象者】

①平成19年中の合計所得金額が125万円以下で、昭和15年1月2日以前に生まれた方

②次のすべてに該当する方

・①の対象者と同じ世帯にいる第1号被保険者

・同じ世帯に①の対象者以外の市民税課税者がいない方

・昭和15年1月2日以前に生まれた方

第1号被保険者の介護保険料（年額）

所得段階	対象者			平成18年度の保険料	平成19年度の保険料	平成20年度の保険料
第1段階	生活保護受給者 世帯全員が市民税非課税の方で老齢福祉年金受給者			25,200円		
第2段階	世帯全員が市民税非課税	前年の所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方		25,200円		
第3段階		第2段階に該当しない方		37,800円		
第4段階	世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は市民税非課税の方			50,400円		
		激変緩和	第1・2段階からの激変緩和措置対象者	33,200円	41,800円	41,800円
			第3段階からの激変緩和措置対象者	41,800円	45,800円	45,800円
第5段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の方			63,000円		
		激変緩和	第1・2段階からの激変緩和措置対象者	37,800円	50,400円	50,400円
			第3段階からの激変緩和措置対象者	45,800円	54,400円	54,400円
			第4段階からの激変緩和措置対象者	54,400円	58,400円	58,400円
第6段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の方			75,600円		

問い合わせ　市健康福祉課・介護高齢者係（☎22・5314　FAX22・3995）

家族介護教室を開催します

介護者ご自身がほっとできる時間も必要ですね。この教室では、介護のコツとともに、介護する人や地域で支援している方々の心のケアにも配慮した内容を提供していきます。

対　象　認知症や寝たきりなどの方を介護している家族や友人　地域で支援している方など
会　場　コスモアイル羽咋　研修室
時　間　午後1時30分～3時　　**定　員**　毎回25人
参加費　100円（お茶代）※別途材料費などをいただく場合があります。
日　程

月　日	テーマ
7月18日㈮	介護のこころ ～無理しない介護について～
8月　7日㈭	ディサービスメニューの体験①脳トレ編
8月21日㈭	ディサービスメニューの体験②口腔編
9月　5日㈮	高齢者の食事
9月19日㈮	介護者の健康
10月　3日㈮	楽らく介護①入浴ケア編
10月24日㈮	楽らく介護②排泄ケア編
11月14日㈮	認知症を知るために①
11月28日㈮	認知症を知るために②
12月　5日㈮	私の時間

問い合わせ・申込み
市地域包括支援センター（☎22・0202　FAX22・3995）

特定健康診査を受けましょう

5月26日から特定健康診査などの健康診断が始まっています。年に1回は、自分の健康をチェックし、生活習慣を振り返る機会を持ちましょう。

まだ健診を受けていない方は、個人通知した「受診券」と健康保険証を一緒に持参し、都合のよい日程で受けましょう。

なお、すでに羽咋市国民健康保険による脳ドック・人間ドックを受けた方は、受ける必要はありません。

＊今年度中に75歳になる方（昭和8年4月1日から昭和9年3月31日生）で、健診期間中にまだ75歳の誕生日を迎えていない方は、制度上健康診査の対象者ではありませんが、希望される方は、市健康福祉課健康推進係へ申し込みをしてください。なお、生活習慣病で内服治療している方は、健診を受ける必要はありません。

問い合わせ・申込み
市健康福祉課・健康推進係
（☎22・1115）

9月から　がん検診が始まります

がん検診・肝炎ウイルス検診を9月から実施します。検査項目は次のとおりです。加入している保険に関係なく、羽咋市民で次の対象者に該当する方ならどなたでも受診できます。

日程や料金など詳細については、8月号の広報または8月中旬に各ご家庭に配布するがん検診等申込み冊子でご確認ください。

がん検診で受けられる内容と対象者

項　目	対象者	内　容
肝炎ウイルス検診	今年度40歳になる方 過去に受診歴のない方（70歳で終了）	B型・C型の肝炎ウイルス血液検査
胃ペプシノゲン検査	今年度40.45.50.55.60.65.70歳になる方（70歳で終了）	胃の萎縮の程度を調べる血液検査
胃バリウム検査	ペプシノゲン検査で陰性の方ならびに希望者	バリウムを飲んで行う胃のレントゲン検査
肺がん検診（結核検診）	職場などで受診機会のない方 喀痰検査は喫煙指数600以上の方	胸のレントゲン検査 （65歳以上の方は結核検診も同時実施） 喀痰検査
前立腺がん検診	今年度50.55.60.65.70歳になる男性	PSA抗原血液検査
大腸がん検診	職場などで受診機会のない方	便潜血反応検査（2日法）
子宮がん検診	20歳以上女性（昨年度受診していない方）	子宮入り口の細胞診
乳・甲状腺がん検診	39歳以下女性	視触診
	40歳以上女性（マンモグラフィは昨年度受診していない方）	マンモグラフィと視触診の併用

問い合わせ　市健康福祉課・健康推進係（☎22・1115）

長寿医療制度（後期高齢者医療制度）に加入している皆さまへ

「新しい保険証」と「保険料の決定通知書」が届きます

長寿医療制度（後期高齢者医療制度）が4月から施行され3か月がたちました。今月号では、7月に石川県後期高齢者医療広域連合（以下、広域連合）または市から送付される保険証や保険料額の通知、申請が必要なものなどについてお知らせします。

新しい保険証が広域連合から自宅へ郵送されます

現在、お持ちの保険証（後期高齢者医療被保険者証）の有効期限は、7月31日です。

新しい保険証の有効期限は、来年（平成21年）7月31日となります。保険証は、7月末までに下記封筒に封入され「配達記録郵便」でご自宅などに届きます。

8月1日からはこの新しい保険証を医療機関の窓口で提示してください。なお、保険証に記載のある「一部負担金の割合」は、毎年8月1日に前年の所得をもとに決まります。

※現在お持ちの保険証は、8月1日以降は使用できません。ご自身で破棄処分してください

【封筒】

【保険証】

■医療機関での窓口負担が３割負担（現役並み所得者）になった方

8月からは「同じ世帯の中の被保険者の方」のみの所得および収入で判定するため、新たに3割負担となる方がいますが、次の①～③の要件をすべて満たす方に対しては、窓口負担に関する経過措置（3割負担となるが限度額は一般を適用）が設けられます。

①同じ世帯の中に70～74歳の国民健康保険や被用者保険などの加入者がいる長寿医療制度に加入する**単身**の被保険者

②住民税課税所得が145万円以上かつ年収が383万円以上

③同じ世帯の中で70～74歳の方も含めた年収が520万円未満

保険料の決定通知書兼納入通知書を市から送付します

7月中旬以降に、前年中（平成19年中）の所得をもとに1年間の保険料額とその納め方に関する通知書（保険料賦課決定通知書兼納入通知書または納付書）を郵送します。

※6月以降に長寿医療制度の被保険者となった方については、事務処理の都合上、翌々月から保険料額および納付書が送付されますので、ご了承ください。

■被用者保険の被扶養者だった方は速やかに異動届を

長寿医療制度加入直前に被用者保険の被扶養者だった方は保険料が軽減されますが、関係機関などからの情報が遅れ、適用されていない場合があります。なお、被扶養者に関する届け出は、次のように処理されます。長寿医療制度に加入した時は、会社や社会保険事務所などに異動届を提出してください。

事業主（会社など） → 社会保険事務所被用者保険(※)の保険者 → 社会保険診療報酬支払基金（全国で取りまとめ） → 広域連合

※被用者保険とは、政府管掌の健康保険や企業の健康保険組合、共済組合などの保険のことで、**国民健康保険と国民健康保険組合は該当しません。**

■保険料の通知および納入方法などについて

保険料の通知および納入は、加入者ごとに異なります。次の表を参考にしてください。

制度加入直前の健康保険の種類		保険料の通知	保険料の納付開始時期	条件	保険料の納付方法
国民健康保険および国民健康保険組合		4月上旬	4月	①	4月の年金から天引き
		7月中旬	7月	②	7月から納付書または口座振替
	65歳以上74歳未満の障害認定者	7月中旬	7月	①	7月から納付書または口座振替 10月の年金から天引き
				②	7月から納付書または口座振替
被用者保険（会社勤めの方）	本人	7月中旬	7月	①	7月から納付書または口座振替 10月の年金から天引き
				②	7月から納付書または口座振替
	被扶養者	7月中旬	10月	①	10月の年金天引き
				②	10月から納付書または口座振替

①－介護保険料が年金天引きで、かつ、年金受給額が年額18万円以上で、介護保険料と合わせた保険料が年金額の2分の1を超えない方。
②－①に該当しない方。
※制度加入直前に加入していた保険が変更になった場合などは、上記のとおりにならないケースがあります。

■保険料率などが改定されました

広域連合議会で、保険料率が次のように改定されました。
7月中旬に通知する保険料額は、改定後の率で計算した額でお知らせします。

改定前	
均等割額	45,480円
所得割率	8.33パーセント

➡

改定後		
均等割額	45,240円	▲ 240円
所得割率	8.26パーセント	▲ 0.07パーセント

ご注意ください

後期高齢者医療保険料と国民健康保険税の両方（2つ）の通知書が届く場合があります

75歳以上の方（65歳以上の一定の障害がある方）で世帯主の方については、

本人の保険料（後期高齢者医療保険料）とは別に、その世帯内に国民健康保険加入者がいる場合、国民健康保険税（国保加入者分）通知書が届きます。これは、国民健康保険税が世帯主課税であるためです。

また、国民健康保険税は7月から納付となります。今年度、5月から6月末までの間に長寿医療制度に加入した方についても、7月に国民健康保険税（加入月分）の通知書が届くことになりますので、ご了承ください。

申請により入院時の食事代や自己負担限度額が軽減されます

世帯全員が住民税非課税の場合は、入院したときの食事代や自己負担限度額が軽減されます。該当する方は、申請により「限度額適用・標準負担額減額認定証」を交付します。なお、8月1日以降、「限度額適用・標準負担額減額認定証」が必要な方は、7月31日で有効期限が切れるため再度申請をしてください。

【申請に必要なもの】

①保険証
②現在お持ちの「限度額適用・標準負担額減額認定証」

【お問い合わせ】

・長寿医療制度に関すること　石川県後期高齢者医療広域連合（☎076・223・0140）
市総合窓口課・医療制度改革推進室（☎22・7184）
・国民健康保険税に関すること　市税務課・住民税係（☎22・7130）

NEWS & TOPICS

まちかど探検隊

広報係では、あなたの周りの身近な話題を待っています。
☎22-7161へ

マイバッグ忘れても大丈夫

5月29日、市内の4つの食料品店などでマイバッグを忘れた買い物客に無料で貸し出す「レンタル・マイバッグ」が始まりました。

このマイバッグは、レジ袋を削減し環境保護に役立ててほしいと、羽咋市社会福祉協議会の「手づくりサロン」に参加するメンバーなど約20人が、不要になった傘の生地で作り、配布しました。

うっかりマイバッグを忘れた方や今まで使ったことがないという方、レンタル･マイバッグコーナーを見かけたら、ぜひ利用してみては。

▲店員にマイバッグを手渡す手づくりサロンのメンバー

▲正しい歯の磨き方を幼いころから身に付けましょう

8020 一日一日の 積み重ね

▲標語の部最優秀賞　吉岡拓也さん（羽咋小学校６年）

6月3日、「第10回歯の健康フェア」がコスモアイル羽咋で行われました。

会場には、幼児から大人まで幅広い年齢層の人たちが訪れ、歯科医師の検診を受けた後、歯科衛生士からブラッシングの指導を受け、フッ化物の塗布をしてもらいました。

また、80歳で20本以上の歯を残す「80２０（はちまるにいまる）運動」の達成者と、ポスター、標語コンクールで入賞した児童の表彰式も行われました。

◀ポスターの語の部
最優秀賞
長谷部俊さん
（邑知小学校６年）

瑞穂が団体３連覇

6月8日、第36回羽咋市こども相撲大会が唐戸山相撲場で行われました。

華やかな応援合戦が繰り広げられるなか、選手たちは力いっぱい頑張りました。主な成績は次のとおりです。

団体優勝：瑞穂Ａ
先鋒（4年）茂﨑将史、中堅（5年）深井拓斗
大将（6年）石谷健太
団体準優勝：瑞穂Ｂ　団体第3位：邑知Ａ
個人4年生以下優勝：篠田一憲（羽咋）
個人5年生優勝：池田　昇（邑知）
個人6年生優勝：源長悠輝（邑知）

▲「負けるもんか」「こっちこそ」

▲勢いよくスタートする第１組の選手たち

つなぐたすきに気持ちを込めて

6月15日、千里浜海岸特設コース（折り返し10.3㌔）を6区間6人で走る「第21回千里浜ちびっこ駅伝大会」が開かれました。

昨年に続き参加した姉妹都市・群馬県藤岡市の3チームと県内から集まった64チームが、たすきをリレーしました。

仲間たちや保護者から熱い声援が送られるなか、「田鶴浜小学校Ａチーム」が39分34秒の好タイムで総合優勝に輝きました。市内のチームでは西北台小6年が総合6位、羽咋野球ヤンキースが総合12位、邑知小6年が総合13位と頑張りました。

また、藤岡市陸上クラブＣチームが総合10位に入る健闘をみせました。

魂のばちさばき観衆を魅了

6月15日、石川県太鼓連盟主催の羽咋市市制施行50周年記念協賛事業「第19回石川の太鼓～響け千里の彼方へ」がコスモアイル羽咋で開催されました。

舞台では、広報5月号でも紹介した羽咋太鼓衆〈TOKI〉が自慢のばちさばきを披露し、会場から盛んな拍手が送られました。続いて志賀町、能登町、白山市など地元石川県の団体が、激しく、時に優しい音色を奏で、観客を魅了しました。

後半には、プロとして活躍する「和太鼓 松村組」が特別出演し、豪快な音色を響かせました。

フィナーレでは、総勢約100人で「加能の響き」を演奏。会場から手拍子が起こり奏者と観客が一体となり大いに盛り上がりました。

▲演奏を終えポーズを決める「羽咋太鼓衆〈TOKI〉」

はくい子育て情報局

各教室や健診のお問い合わせは…
健康福祉課
☎22-1115へ

乳幼児健診

場所　羽咋市文化会館2階和室
受付時間　午後1時15分~2時
4か月児健診
7月 9日㈬　平成20年3月生
1歳6か月児健診
7月はありません（次回8月予定）
3歳児健診
7月16日㈬　平成17年2月生

はくい子育てサロン（☎22・1518）

子育て中の方々が、子どもと一緒にちょっと寄って、ホッとできる場です。どなたでもお気軽にどうぞ
場　所　あだちストアジョイフル店
時　間　午前9時30分～午後5時15分
お休み　年末年始

催し物

★誕生会　7月9日㈬
午前10時30分～11時30分
★お楽しみデー　7月16日㈬
午前10時30分～11時30分
「戸外で身近な花に親しむ」

育児相談

毎週日曜日、午後1時から4時まで育児相談をしています。
どなたでも、気軽にご参加・ご相談ください。
第1日曜日　村上保健師
第2日曜日　沢田看護師
第3日曜日　穴川栄養士

子育てふれあい広場

未入所児とその家族を対象に、遊びや情報交換の場として、5つの保育所・園で週1回開催しています。
時　間　午前9時30分～11時　　**対　象**　保育所未入所の親子
連絡先　㈪邑知保育園（☎26・0059）　㈫こすもす保育園（☎22・8181）
㈬西北台保育所（☎22・1559）　㈭千里浜保育所（☎22・0764）
㈮とき保育園（☎24・1001）
また、千里浜保育所では月～土の午前中、子育て支援室や所庭を開放しています。どなたでも自由に参加できます（無料）。気軽にお越しください。

と　き	内　容	ところ
7月 1日㈫	七夕飾りを作ろう	こすもす保育園
2日㈬	七夕飾りを作ろう	西北台保育所
4日㈮	一緒に遊ぼう	とき保育園
7日㈪	七夕まつり	邑知保育園
8日㈫	保育園のお友だちと遊ぼう	こすもす保育園
9日㈬	ゆり組と遊ぼう	西北台保育所
10日㈭	一緒に遊ぼう	千里浜保育所
11日㈮	ボールで遊ぼう	とき保育園
14日㈪	シャボン玉を飛ばそう	邑知保育園
15日㈫	シャボン玉で遊ぼう	こすもす保育園
16日㈬	野菜のスタンプで遊ぼう	西北台保育園
17日㈭	お誕生会	千里浜保育所
18日㈮	エプロンシアター	とき保育園
22日㈫	色水遊びをしよう	こすもす保育園
23日㈬	ミニプールで遊ぼう	西北台保育所
24日㈭	水遊び・プール遊びをしよう	千里浜保育所
25日㈮	水遊びをしよう	とき保育園
28日㈪	夏の遊びを楽しもう	邑知保育園
29日㈫	プールで遊ぼう	こすもす保育園
30日㈬	ミニプールで遊ぼう	西北台保育所
31日㈭	水遊び・プール遊びをしよう	千里浜保育所

羽咋市立千里浜児童センター（☎22・6318）

どなたでも利用できる、多彩な遊びが楽しめる施設です。
乳幼児のお子さんは、必ず保護者の方が一緒にご利用ください。
利用時間　平日：午前10時～午後6時　土日・祝祭日：午前9時～午後6時
お休み　毎週火曜日・第3日曜日（家庭の日）
毎週月曜日　午後4時　　おはなし広場（絵本読み聞かせ）
毎週水曜日　午後4時　　館長さんの手作り教室
毎週金曜日　午後4時30分　トランポリンクラブ　講師：細川　聰さん

と　き	内　容	参加費など
7月☆1～6日　午後	おもしろ工作　七夕かざり	
☆ 5日㈯　午前10時	16ミリ映画会、6月ゲーム表彰、ビンゴ	
☆12日㈯　午後 2時	おもしろ工作　ふうりん	15人参加費100円
☆18日㈮　午前10時30分	よちよちクラブ　水遊び	
24日㈭　午後 2時	昔の遊び	
27日㈰　午前10時	お茶クラブ　講師：前田美穂子さん	

☆印の行事は保護者の方も参加できます。お子さんと一緒に楽しみましょう。

両親学級開催しています

5月10日、両親学級に妊婦さん7人、産婦さん3人とパパ2人が参加されました。

前半は妊婦さんのセミナーと産婦さんのセミナーを別々に行い、後半は妊婦さんと産婦さんが合流し交流を図りました。産婦さんは快く体験談を話してくれたり、赤ちゃんを抱っこさせてくれたり、初めての妊娠・分娩で不安いっぱいの妊婦さんの心強い存在になったことと思います。

次回は7月12日㈭に行います。プレパパ・プレママセミナー（妊娠中のコース）では、パパに妊婦体験をしてもらったり、栄養に関するお話や助産師による専門的なお話などを聞いてもらいます。

フレッシュママセミナー（産後のコース）では、お子さんの体重測定やお母さん同士の交流が中心となります。また、後半は両セミナーが合流して行う予定です。

現在妊娠中または育児で不安に思っている方、お友達を作りたい方など、気軽にご参加ください。

問い合わせ
市健康福祉課・健康推進係
（☎22・1115）

おやこの食育教室（調理実習）参加者募集

親子でおいしい料理を作ってみよう。

日時　8月5日㈫
午後1時30分～4時

場所　羽咋公民館　調理実習室

講師　羽咋市食生活改善推進員

募集人数　小学生の親子20組
（先着順。子どものみでも可能）

持ち物　エプロン、手ふき

申込締切　7月31日㈭

問い合わせ・申込み
市健康福祉課・健康推進係（☎22・1115）

国民年金の標語を募集しています

優秀作品は国民年金広報事業に活用し、入選者には表彰状および記念品を贈呈します。

題材　国民年金制度の普及・推進に関するもの

応募方法　官製はがきに、標語、住所、氏名、年齢、電話番号を記入

宛先　〒920-8626　金沢市鳴和1-17-30
石川社会保険事務局「国民年金標語」係

応募締切　7月25日㈮　当日消印有効

問い合わせ　市総合窓口課・国保年金係（☎22・5941）

国民年金保険料の免除制度をご利用ください

国民年金の保険料免除制度には、法定免除と申請免除があります。

法定免除

障害年金（1・2級）や生活保護法の生活扶助を受給している方などが、届け出をすることで、その間は保険料の納付が自動的に免除されるものです。

申請免除

前年の所得に応じて保険料の全額もしくは一部の納付が免除されるものです。審査は、**ご本人、配偶者、世帯主**のそれぞれの所得で判定します。免除は4段階あり、**全額、3/4、半額、1/4免除**となります。

失業中の方は雇用保険受給資格者証などの添付が必要となります。

免除される期間は**7月から翌年の6月**までです。申請は原則毎年必要ですが、全額免除について継続申請を希望し、承認された方は手続きが不要となります。

一部の納付が免除された場合、残りの保険料を納め忘れると未納扱いとなりますので、ご注意ください。

申請が遅れた場合でも、直前の7月までさかのぼって承認を受けることができます。未申告の場合は免除の承認ができませんので、併せて手続きをしてください。

問い合わせ　市総合窓口課・国保年金係（☎22・5941）

お元気ですか？

ふるさとさん No.253

黒田　智枝さん
（旧姓：井村　64歳）
（飯山町出身、愛知県日進市）

心のふるさと羽咋（その1）

昭和37年4月、国立名古屋病院付属看護学校に入学するため、住み慣れた羽咋を離れて、かれこれ45年になります。修業3年の看護学校を卒業後、昭和40年に看護師の国家資格を取得して、母体施設の国立名古屋病院に就職しました。後に結婚し、名古屋が永住の地となりました。

その後も国立病院で働き、平成15年3月末に退職しました。その間38年、東海北陸地区内の名古屋や東名古屋、長良、津、金沢など5つの施設を転勤して、臨床看護や看護教育、看護管理などに携わり、良き上司、先輩の指導や多くの同僚に助けられながら、苦労もありましたが充実した毎日でした。

平成11年から1年間、金沢病院へも単身赴任しました。父の友人や同級生のご主人が入院したり、羽咋高校の恩師に院内でお会いしたり、直接看護をしたわけではありませんが、やはり地元で勤務した実感を強くし、縁の深さを感じました。

18年間しか生活しませんでしたが、多感なころを過ごした「ふるさと羽咋」は私にとっては忘れがたい心のふるさとです。目を閉じると白い砂浜が続く千里浜海岸で泳いだり、ハマグリをとったりしたことや遠足に行った紅葉の永光寺、碁石ケ峰の眺望、また、大雪で猛吹雪の中、バスが不通になり飯山から高校までの道を歩いた厳しかった冬のことなどが思い浮かびます。春には家の前の飯山川の桜並木に心を癒され、7月のお涼み祭りでのにぎわいも楽しい思い出のひとつです。

実家があればいつでも帰ることができる地と思っていましたが、数年後、両親は横浜へ転居してしまい「あぁこれで、私の帰るふるさとは無くなった」と、寂しく望郷の念を強くしたのを覚えています。年齢を重ねるにつれふるさとは、より懐かしくより身近に感じるものです。

そんな折、おととし高校の同級生が自費出版したエッセー集『能登・加賀　東風（あいのかぜ）に吹かれて』（回天蒼生塾刊）に出会いました。

〔次号に続く〕

外国語指導助手（ALT）
Mr. マイケルの
羽咋
体験記

着物って何ですか（1／2）

今月は、先月に引き続き日本の着物と伝統的な文化についてです。

タイトルには、いろいろな意味があります。例えば、あなたにとって「着物は何ですか」。日本にとって「着物は何ですか」。過去、今、未来の歴史にとって「着物は何ですか」。

私は「どうして日本では、着物は死に絶えてしまったのか」と考えていました。まず、明治維新の時からだと思いました。でも金沢の博物館で大正時代の写真を見ましたが、みんな着物を着ていました。次、たぶん世界大戦のあとにアメリカの占領があったからだと思いました。でも1938年の写真には、ほとんどの人はもう洋服を着ていました。

どうやら明治維新や世界大戦が一番の理由ではなかったようです。

そこで別の理由が2つ思い浮かびました。1つは、学校の制服が変わりました。そのときに着物から洋服になりました。そしてその世代の子どもは大人になっても洋服を着続けました。2つ目は社会の指導者が洋服を着るようになったからだと思います。

ところで、先月の最後に「どうして天皇や総理大臣、社長などはスーツを着ているのですか」と質問しました。それは、たぶん西洋の国から尊敬されたかったからではないでしょうか。当時は、西洋の影響は強かったようですね。

皆さんは、伝統的な文化や行事を後世に残すことができますか。

〔次号に続く〕

輝く ひとまち ネット

らぶ はくい人

歴民ボランティア
　羽咋の歴史的魅力を伝えるため、歴史民俗資料館などで展示ガイドやむかしばなしの語り部などの活動を行っています。

身近な博物館をめざして

　歴民ボランティアは、平成18年度から羽咋市歴史民俗資料館を拠点に活動を展開しています。むかしがたり、展示ガイド、弥生人講座の運営、収蔵文書や民具の点検・整理などの活動をしており、現在約20人が登録しています。

▲子どもたちの前で朗読する茂崎さん

　この歴民ボランティアに登録しているお一人、茂崎純子さん（次場町・42歳）は茨城県出身で、資料館で行っている「羽咋のむかしがたり」の語り手となり、羽咋に伝わるむかしばなしを紙芝居や朗読で語ったり、むかしから伝わる言葉遊びを紹介する活動を通して、郷土の歴史や文化をお客さんと一緒に学んでいます。

　茂崎さんは「語り部として活動する中で、言葉を通じて羽咋弁のあたたかさを感じてもらいたいです。まだまだ自分でも聞きなれない羽咋弁もたくさんありますが、羽咋の良さを多くの人に伝えていきたいですね」と話してくれました。

　また、この活動に携わるほかの歴民ボランティアの方々も「むかしばなしと資料館に置いてある道具を見てもらいながら、わかりやすく語りたい」「郷土愛を感じてもらい、都会に出たときにも羽咋の言葉に誇りを持てる子どもを育てたい」と、これからも羽咋の歴史的魅力を伝える意気込みを語ってくれました。

　歴民ボランティアの方々の温かい想いがきっと子どもたちに伝わるでしょう。

姉妹都市「群馬県・藤岡市」からのお手紙です

藤岡市障害者スポーツ大会

　藤岡市障害者スポーツ大会は、障害のある人がスポーツを通じて、体力と健康の維持・増強、機能回復、明朗快活で積極的な性格形成、協調精神を培うことなどを目的として行っています。また多くの市民が参加することで、障害のある人に対する人権侵害や偏見などをなくしていくことも目的の一つです。

　同大会は藤岡市心身障害児者団体等連絡協議会が、藤岡市・藤岡市社会福祉協議会・群馬県身体障害者福祉団体連合会・藤岡市ボランティア連絡協議会の協力を得て毎年行っており、今回は第33回を数えます。

　5月25日、あいにくの雨模様で、会場として予定されていた藤岡第一小学校の校庭を使うことができず、同校体育館に会場を移して行われました。新井利明藤岡市長や関口茂樹群馬県議会議員、針谷賢一藤岡市議会議長なども応援に駆け付け、盛んに声援を送っていました。

　走りながら途中でいすの上で風船を割る「ケツ圧測定」、カードに書いてある品物を探してゴールする「宝さがし競争」、玉入れ、ひもでつられたせんべいを手を使わずに口にくわえてゴールする「せんべい食い競争」、スプーンにボールを載せて走る「スプーンレース」などの競技、9種目が行われ、参加者は家族や支援者に見守られながら、真剣に楽しく競技を行いました。

▲玉入れを楽しむ参加者

としょかん 図書館 LIBRARY INFORMATION

■開館時間
平　日　　午前9時～午後7時
土・日・祝　午前9時～午後6時

■7月の休館日
1(火)・8(火)・15(火)
※7月20日から8月31日までの期間は全日開館します。また、7月･8月の土・日・祝日の閉館時間を延長し、午後6時まで開館します。

■たのしいおはなし会
7月21日（月･祝）　午後2時30分～
コスモアイル羽咋・研修室1

■あかちゃんおはなし会(0歳～3歳)
7月14日(月)　午前10時～
図書館おはなし・コーナー

■連絡先（☎22・9777）

今月の本棚
「夏バテをのりきる」

「アロマじかん」
これから暑い夏に向けて、心と体を癒してくれるハーブのマジック効果を、もっと知りたくありませんか？この本は、ハーブ料理や飲み物、また日焼け後のお肌のお手入れなどを紹介します。

子ども本棚
「きょうりゅう」

「おまえうまそうだな」
ひとりぼっちのあかちゃんきょうりゅうがあるいていると、おおきなきょうりゅうがやってきて、「おまえ、うまそうだな」といって、とびかかろうとするが…。さいごは、ほろりとなみだしてしまうおはなしです。

新着図書案内

●一般向け

別冊図書館戦争1（有川浩）**踊る陰陽師**（岩井三四二）**愛しの座敷わらし**（荻原浩）**Χωρα（ホーラ）死都**（篠田節子）**消失3**（高杉良）**証し**（矢口敦子）**サハラ**（笹本稜平）**棟居刑事の使命の条件**（森村誠一）**鎖された海峡**（逢坂剛）**サウスポイント**（よしもとばなな）**ブルーベリー**（重松清）**その時までサヨナラ**（山田悠介）**バスケットボール試合に強くなる戦術セミナー**（奥野俊一）**赤めだか**（立川談春）**はじめての離乳食とこどもごはん**（ほりえさちこ）**コシノジュンコ流おもてなし**（コシノジュンコ）**経済は感情で動く**（マッテオ・モッテルリーニ）**わかりやすい戸籍の見方・読み方・とり方**（伊波喜一郎）**「子宮内膜症・子宮筋腫かもしれない」と思ったときに読む本**（可世木久幸）**症状から病気がわかる本**（竹川広三）**ぜんそくに克つ生活読本**（佐野靖之）**親を元気に育てれば、あなたの老後も安心です**（米山公啓）**働くママの仕事と育児**（たまごクラブ）**オバマの孤独**（シェルビー・スティール）**これ一冊で裁判員制度がわかる**（読売新聞社会部裁判員制度取材班）**虫といっしょに庭づくり**（ひきちガーデンサービス）**報道されない近現代史**（元谷外志雄）

●子ども向け

流れ行く者（上橋菜穂子）**先生と老犬とぼく**（ルイス・サッカー）**でんでんむし**（新美南吉）**あさがお**（斎藤光一）**こぐまくんこぐまくんなにみているの？**（エリック・カール）**決定版！小・中学生のための野球上達法1・2**（大島康徳ほか）**村の小さな糸やさん**（瀬尾七重）**卒業うどん**（服部千春）**テクテク観察ツバメ日記**（七尾純）**くまとやまねこ**（湯本香樹実）**赤ちゃんが生まれる**（ニルス・タヴェルニエ）**マルガリータと森のまもの**（工藤ノリコ）**滝まくらの君**（牧野礼）**ぼうしころころ**（長谷川摂子）**ニューヨークのタカペールメール**（ジャネット・ウィンター）**ざっくん！ショベルカー**（竹下文子）**ラブ、スター★ガール**（ジェリー・スピネッリ）**てとてとてとて**（浜田桂子）**もりのおやつやさん**（とりごえまり）**はなやのおばさん**（ねじめ正一）**ゆーらりももんちゃん**（とよたかずひこ）**ナーベルちゃんとマーブルちゃん**（たんじあきこ）

図書館を使った
〝調べる〟学習コンクール入賞作品展示
夏休みの宿題の参考になるかもしれません。ぜひ、見にきてください。
期間 7月18日～7月31日
場所 図書館内

7/19(土)～10/26(日)

能登ふるさと博

WELCOME TO NOTO

この夏、能登半島がまるごとパビリオンに！

灯りでつなぐ能登半島

能登半島を"灯り"をテーマに縦断するイベント。キャンドルナイト、ランプシェードから万燈会まで、色とりどりの"灯り"をお楽しみください。

- ●宝立七夕キリコまつり(万燈会)
  8／7(木)珠洲市宝立町
- ●おしょうらい
  8／13(木)志賀町内各海岸
- ●金蔵万燈会(写真上)
  8／16(土)輪島市金蔵
- ●ローエルカフェ
  8／23(土)穴水町市街地
- ●夏の終わりの恋路物語一夜
  8／30(土)能登町恋路海岸
- ●羽咋神社秋季例祭
  9／13(土)羽咋市長者川
- ●縄文焼ランプシェード
  9／14(日)能登町宇出津
- ●千枚田ライトアップ
  10／4(土)輪島市白米
- ●蓮華山大相撲
  10／17(金)宝達志水町・蓮華山相撲場
- ●ライトアップ総持寺
  10／18(土)輪島市総持寺

ほか

Don歩ラリー

7/19(土)～10/26(日)

旬の食材もりだくさん!
話題の「能登丼」が、7月から全65店舗で夏メニュースタート!
能登丼を食べ歩いてスタンプを集めれば、抽選でステキな景品をプレゼント!

「能登丼」とは??
地元の海産物や能登牛など、奥能登の新鮮な食材と、輪島塗・珠洲焼などの器を組み合わせ、料理人の道場六三郎さんをアドバイザーに考案された奥能登の地域ブランド。

能登ふるさと博 オープニング・イベント

7/19(土) 11:00～

日本航空学園内(能登空港隣接)

「輪島朝市」をリリースしたばかりの水森かおりさんによる歌謡ショーのほか、伝統芸能ステージや、能登各地の特産品販売などもりだくさん。話題の「能登丼」各店が夏メニューでズラリ勢ぞろい!!

能登元気市

"祭り"、"海山の幸"、"伝統の技"など、能登の魅力がここに集結!

七尾市
- ●7/19(土)～21(月・祝)　会場:能登食祭市場、御祓川周辺
  全国ドラゴンボート七尾大会、七尾港まつり総踊り ほか
- ●7/26(土)・27(日)　会場:能登食祭市場、御祓川周辺
  モントレージャズフェスティバル、まちかどジャズストリート ほか

珠洲市
- ●8/2(土)・3(日)　会場:飯田港お祭り広場 ほか
  全国チョンガレまつり、日本酒まつり ほか
- ●10/25(土)・26(日)　会場:健民体育館　すず農林漁業まつり

輪島市
- ●10/5(日)　会場:マリンタウン
  御陣乗太鼓、輪島塗体験コーナー ほか
- ●10/18(土)・19(日)　会場:総持寺周辺
  禅の里ロードレースin輪島門前 ほか

JR元気列車"能登ふるさと博号"運行!
金沢駅12:10発臨時快速列車「能登ふるさと博号」を運行します。また、珠洲・輪島会場へは穴水駅より"元気バス"を無料運行!
運行日　金沢駅～七尾駅:7/20(日)・21(月・祝)・26(土)
　　金沢駅～穴水駅:8/2(土)、10/4(土)

- **穴水町** ●長谷部まつり 7/20(日) 穴水町役場駐車場
- **中能登町** ●織姫夏ものがたり 8/9(土)「梅の里公園」周辺
- **羽咋市** ●ジェットスキーin千里浜 8/23(土)・24(日) 千里浜海岸
- **宝達志水町** ●YOSAKOIソーラン日本海本祭 10/3(金)～5(日) 押水運動公園
- **志賀町** ●ふるさと食まつり 10/11(土) 道の駅「ころ柿の里しか」
- **能登町** ●大相撲能登場所 10/16(木) 内浦体育館　など

能登ふるさとウオーク

「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれたコースを含む全7コース。自然いっぱいの能登路を満喫ください。

●能登半島まるごとウオーク　10/4(土)・5(日)

「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれた珠洲・輪島・七尾の豊かな自然に育まれた能登半島の3コースを2日間で1度に回る特別コース。このチャンスをお見逃しなく!
■参加費:2,500円　■募集人数:100名(定員になり次第締切)

4日　能登半島珠洲岬自然歩道…10Km
　　輪島・金剛五ヵ寺を巡るみち…3Km
5日　七尾湾展望・温泉と海の幸のみち…20Km

問合せ先　「ほっと石川」観光キャンペーン実行委員会
能登半島まるごとウオーク事務局
TEL:0768-23-1146　FAX:0768-23-1855

- ●海の日ウオーク(志賀町)　7/21(月・祝)　10km・5kmの2コース
- ●えんむすビーチ・サンライズウオーク(珠洲市・能登町)　8/3(日)　片道5.5km
- ●歩育親子ウオーク(珠洲市)　8/9(土)
- ●漆の里輪島高洲山歩こう大会(輪島市)　10/5(日)　往復12km

主催:「ほっと石川」観光キャンペーン実行委員会
お問合せ:能登の旅情報センター　TEL:0768-26-2555　FAX:0768-26-2557

イベント Event

クリンクル7月行事 ☎27・1153

■古着のリフォーム教室

日時　7月12日㈯　午前9時～
定員　20人　**参加費**　200円
内容　古着を使い小物作り。ごみを出さない工夫と布の有効利用。
持ち物　50センチ四方の布1枚、裁縫道具
講師　原田洋子さん

■エコクッキング教室

日時　7月20日㈰　午前9時30分～
定員　20人　**参加費**　500円
内容　料理をとおして、ごみを出さない工夫や出たごみの分別の仕方を学びます。
持ち物　エプロン、三角巾、はし
講師　室谷加代子さん

「映画友の会羽咋」定期鑑賞会

7月の上映作品
（午後6時30分開場、午後7時開演）
12日㈯　マリと子犬の物語
（2007年 日本、124分）
26日㈯　野菊の如き君なりき
（1955年 日本、132分）
場所　コスモアイル羽咋
3階コスモシアター
問い合わせ　市生涯学習課・文化コミュニティ係（☎22・9331）

第5回邑知ふれあいコンサート 歌とピアノで楽しいひとときを

入場無料

日時　7月13日㈰　午後2時～
会場　邑知公民館
出演　ソプラノ　石井洋子さん
ピアノ　田村敦子さん
堀田泰子さん
歌　「鐘が鳴ります」「お六娘」「女の愛と生涯より」ほか
ピアノ連弾
「ハンガリー舞曲7番」ほか
問い合わせ
邑知公民館（☎26・0027）

バモスはくい スポーツフェスティバル

日時　7月13日㈰　午前9時～午後0時30分
場所　羽咋体育館、武道館ほか
種目　トランポリン、卓球、バドミントン、ニュースポーツ、リズムダンス、ヨーガ、太極拳、ソフトテニス、サッカー
参加費　100円
持ち物　タオル、内履き、飲料水
申込受付　7月10日までにバモスはくい事務局へ
※そのほか詳しくは、羽咋市文化会館内「バモスはくい」事務局（☎22・9331）へ問い合わせください。

いろいろなスポーツを体験して、体力づくりをしましょう

羽咋市市制施行50周年記念（協賛）事業のお知らせ

神子の里創業1周年記念月間

神子原農産物直売所は、7月7日、創業1周年を迎えます。

創業1周年記念式典開催
日時　7月5日㈯　午前10時～
内容　もちつき大会や芸能大会など、さまざまなイベントを予定しています。
問い合わせ　農業法人㈱神子の里
（☎26・3580）

7月から10月までは休まず営業いたします。ぜひお越しください。

第13回自衛隊音楽隊定期演奏会

日時 7月12日㈯
午後6時30分開演（午後6時開場）
場所　コスモアイル羽咋大ホール
出演　陸上自衛隊第10音楽隊
入場整理券　羽咋市文化会館、コスモアイル羽咋、市総合窓口課、各公民館で配布
問い合わせ　市生涯学習課・文化コミュニティ係（☎22・9331）

満席の場合は入場をお断りする場合がございます。

「写真で見る50年のあゆみ」

羽咋市が生まれてから50年の歩みを、当時の写真で振り返ります。
会場　羽咋市歴史民俗資料館
期間　8月31日㈰まで（会期中無休）
時間　午前9時30分～午後5時
（入館は午後4時30分まで）
観覧料　無料
問い合わせ　羽咋市歴史民俗資料館
（☎22・5998）

昭和33年ごろの千里浜海水浴場

募集 Invitation

給食食材納入業者を受け付けます

羽咋市学校給食会では、平成20年度の学校給食食材納入業者の受け付けを行っています。

申込締切　7月7日㈪
納入方法　食材別の見積もり合わせ
問い合わせ　市学校給食共同調理場（☎22・1338）

“海岸の生き物探し”参加者募集

本州で唯一、羽咋の海岸で見られる生き物を観察してみよう。

日時　7月20日㈰　午前9時～正午
対象　海の生き物が好きな親子10組（小学3年生から中学3年生までの親子）
場所　柴垣海岸ほか
参加費　1組300円（資料代・保険料含む。ただし、交通費は含みません）
申込締切　7月7日㈪
問い合わせ・申込み　NPO法人日本中国朱鷺保護協会（☎24･1351）

「キッズ大冒険in立山！」ボランティアスタッフ募集

羽咋市子ども会育成会では、今年度、小学校低学年を対象に立山での宿泊体験を行います。そこで、この企画に協力していただけるボランティアスタッフを募集します。

子どもたちと一緒に楽しく立山の大自然を満喫してみませんか。

○立山宿泊体験
7月27日㈰～7月28日㈪
問い合わせ・申込み　市生涯学習課・女性青少年係（☎22・9331）

第28回折口父子記念会歌会作品募集

折口博士父子をしのんで短歌会を開催するにあたり、短歌作品を募集します。次の要項に従って、奮って応募ください。

受付期間　7月1日㈫～7月25日㈮最終日までの消印有効
応募詠歌　一人一首
投稿料　1,000円
送付先・問い合わせ　〒925-0027
羽咋市鶴多町亀田17番地
文化会館内・折口父子記念会歌会事務局（☎22・9331）

<少年少女発明クラブ夏休み特別企画>
ものづくり体験教室「かざぐるまカーを走らせよう!」

日時　8月9日㈯　午後1時30分～
場所　コスモアイル羽咋
募集人数　市内の小学生30人（ただし1,2年生は保護者同伴）
※定員になり次第締め切ります。
参加費　100円（材料費、保険料）
持ち物　カッター、はさみ、うちわ、筆記用具
受付開始　7月7日㈪　午前8時30分～
問い合わせ・申込み　コスモアイル羽咋（☎22・9888）

土器づくりにチャレンジ

日時　7月26日㈯　午前9時～正午
場所　羽咋市歴史民俗資料館
定員　25人　※当日作った土器は8月23日㈯に行う弥生まつり（吉崎・次場弥生公園）で野焼きします。
参加費　無料

弥生まつりでは、古代米の試食、勾玉（まがたま）づくりなども行う予定です。

問い合わせ　市歴史民俗資料館（☎22・5998）

新修『羽咋市史』発刊記念講演会

日時　7月20日㈰　午後1時30分～
場所　コスモアイル羽咋
定員　70人
講師　市史執筆者の奥田晴樹さん、平野優さん、山本吉次さん
参加費　無料
問い合わせ・申込み　市文化財室・市史編さん係（☎22・5998）

市有地をお売りします　7月25日に一般競争入札会

入札物件

物件番号	物件所在地	地目	面積（㎡）	用途地域	最低売払価格
1	的場町穴釜1-1（旧経済連跡地）	宅地	200.40	第2種住居地域 建ぺい率60㌫、容積率200㌫	5,560,000
2	大川町北新423（白鷺公園近く）	雑種地	331	第1種低層住居専用地域 建ぺい率60㌫、容積率100㌫	5,991,000

申込方法　入札参加申込書を期限までに市総務課管財係へ持参するか、または簡易書留で送付してください。
申込期限　7月1日㈫から7月22日㈫までの午前9時から午後5時まで（土・日・祝日除く）
入札日時　7月25日㈮　午前10時～（物件番号順に入札をします）
入札場所　市役所2階・203会議室
問い合わせ・申込み　市総務課・管財係（☎22・1111）
※そのほか、詳しいことは「一般競争入札案内書」でご確認ください。案内書は、市役所3階・総務課にあります。

募集 Invitation

苦手科目の克服に「夏休みおさらい教室」へ行こう

小学1年生から6年生までを対象に、夏休み中の家庭学習をお手伝いします。経験豊かな元教員が親切・丁寧に指導しますので、宿題の仕上げと苦手個所の解消のため、気軽にご参加ください。

日時　7月28日(月)～31日(木)
午前10時～11時30分
場所　羽咋公民館
定員　各日20人（複数日も可）
指導者　生徒4～5人に指導者1人
参加費　1日100円（保険料含む）
持ち物　夏休み帳、ワークブックなど
申込締切　7月25日(金)
問い合わせ・申込み　市シルバー人材センター（☎22・2700）

パソコン教室 受講者募集

55歳から65歳までの市民を対象に、ホームページの作成とデジカメの編集を学びます。

日時　8月4日(月)～8日(金)
午前9時～正午
場所　羽咋工業高校
定員　20人
参加費　無料（テキスト代は実費）
申込締切　7月25日(金)
問い合わせ・申込み　市シルバー人材センター（☎22・2700）

地域みんなで成人式を盛り上げよう 成人式実行委員募集

羽咋市では昭和49年から実行委員会を組織して成人式を行っています。
この伝統ある成人式に新しいエネルギー・発想を取り込むため、平成21年成人式実行委員を募集します。

対象　昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方。そのほか有志として、成人式の企画・運営に携わっていただける方

問い合わせ　市生涯学習課・成人式担当：松田（☎22・9331）

統計調査員を募集します

市では、各種統計調査に従事していただける方を募集しています。
応募していただいた方は、市の登録調査員として登録します。調査の実施前にお願いし、承諾いただいた場合に調査員の仕事に従事していただきます。
今年度は住宅・土地統計調査（10月）工業統計調査（1月）などが実施されます。統計調査は私たちのまちづくりに欠かせない大切な事業です。皆さまのご協力をお願いします。
なお、登録されても調査をお願いできない場合がありますのでご了承ください。
（すでに登録いただいている方は、今回登録の必要はありません）

応募資格　・市内在住の20歳以上の健康な方
・警察、税務、選挙事務に従事していない方
・調査で知り得たことなど、秘密の保持ができる方
調査員の身分　調査員任命期間中は非常勤の公務員となります。また、調査活動中に災害にあった場合は、公務員災害補償が適用されます。
調査員の仕事　調査票の配布→調査票の回収→調査票の点検と提出
調査期間は約2か月間
報酬　報酬は調査の種類や件数によって異なりますが、3万～5万円程度です。
申込み方法　指定の申込用紙に自筆で記入し、市企画財政課（市役所4階）へ持参してください。申込用紙は企画財政課にあります。また、羽咋市のホームページから取得すること（ダウンロード）もできます。【HPアドレス：http://www.city.hakui.ishikawa.jp/】
問い合わせ　市企画財政課・企画統計係（☎22・7164）

広告欄

中古住宅、土地、店舗
売却物件募集中
●使っていない家や店舗を貸したい
●相続した土地や家を処分したい
●不動産のことで相談したい
など何でもお気軽に（相談は無料です）

心の通うまちづくり
みらい都志開発 有限会社
羽咋市御坊山町11－8（山下酒店横）
mail: worp-suru@vega.ocn.ne.jp
TEL(0767)22-1537
宅地建物取引業石川県知事(1)3772号
石川県宅地建物取引業協会会員　北陸不動産公正取引協議会加盟

自衛官を募集します

募集種目

2等陸海空士　18歳～27歳未満
一般曹候補生　18歳～27歳未満
航空学生　高卒（見込含）21歳未満

受付期間　8月1日㈮～9月10日㈬

問い合わせ・申込み

自衛隊石川地方協力本部七尾出張所（☎0767・53・1691）、市総合窓口課（☎22・5940）

自衛官募集相談員

橋本憲和（御坊山）、北野治（千里浜）、北井俊一（石野町）、東渡由彦（南中央）、吉松正子（千里浜）

羽咋こどもこと教室生徒募集

箏（こと）の教室です。初心者大歓迎。

対象　小学1年生～高校生

開催日時　毎週土曜日
午前10時～11時
午後1時～2時

場所　羽咋市文化会館2階・和室

会費　毎月2,000円

問い合わせ・申込み

市生涯学習課（☎22・9331）

※この教室は、「財団法人伝統文化活性化国民協会」の補助を受けています。

▲昨年の演奏会（永光寺）

素敵な前庭をご紹介ください「前庭コンクール」写真募集

住宅（共同住宅を含む）や商業施設（店舗・事務所など）の前庭で、敷地の外から誰もが見ることができる緑や花で彩られた前庭が対象です。

入選作品は、㈶いしかわ緑のまち基金から表彰状、副賞、記念品が贈呈されます。

応募資格　自薦、他薦は問いません。

応募用紙　市建設課にあります。

応募締切　9月22日㈪
当日消印有効

問い合わせ　市建設課（☎22・1119）

お知らせ

農業委員会委員選挙投票時間について

各選挙区で定員が超えた場合、次のとおり選挙が行われます。

【期日前投票所】

期間　6月30日㈪～7月5日㈯

投票時間　午前8時30分～午後8時

会場　羽咋市役所1階・市民談話室

【各投票所】

投票予定期日　7月6日㈰

投票時間　午前7時～午後8時

問い合わせ

市選挙管理委員会（☎22・7191）

石川海区漁業調整委員会委員選挙は7月31日に予定

任期満了に伴う石川海区漁業調整委員会委員選挙が、7月22日に告示され7月31日に行われる予定です。選挙の方法、管理などは公職選挙法を準用して行われます。

問い合わせ

市選挙管理委員会（☎22・7191）

CO_2削減にご協力をライトダウンキャンペーン 7/7まで実施中

環境省では、各施設、家庭にCO_2の削減およびライトダウンを呼びかけるキャンペーンを、夏至の日から洞爺湖サミット初日まで行っています。

内容　6月21日㈯（夏至の日）から7月7日㈪（洞爺湖サミット初日）までのいずれか1日の午後8時から10時までの2時間、ご家庭などで消灯を実施してください。

問い合わせ　市環境安全課・環境資源係（☎22・7137）

▲環境省キャンペーンポスターから

広告欄

7月1日～（お気軽にお問合せ下さい）
夏季講習受付開始！
小・中・高対象　学習塾、そろばん
haku-ito-jo@softbank.ne.jp
羽咋珠算学習道場
22－7078（総合受付）
東川原町苗代36－1（羽咋駅東口徒歩1分）

お知らせ

古い電話帳を回収します

NTTでは、地球環境・地域資源保護の立場から、古い電話帳の回収を推進しています。資源のリサイクル運動にご協力をお願いします。

回収期間　7月10日㈭～30日㈬

回収方法　配達員が新しい電話帳を届けた時に、不要となった電話帳をお渡しください。

問い合わせ　タウンページセンタ（☎0120・506・309）

市民憲章実践活動 なぎさクリーン運動

美しいなぎさを守るため、多数の市民の参加をお願いします。

日時　7月20日㈰　6時清掃開始
午前5時45分集合（小雨決行）
順延の場合は21日（月・祝）

実施場所　千里浜海岸、釜屋海岸、一ノ宮海岸、柴垣海岸

主唱団体　羽咋ライオンズクラブ

持ち物　軍手、熊手、ほうきなど

問い合わせ　市生涯学習課・文化コミュニティ係（☎22・9331）

入院医療費の計算方法が変わります

出来高方式から包括評価（DPC）方式へ

7月1日から 公立羽咋病院

公立羽咋病院では、今年度厚生労働省が推進する包括評価（DPC）対象病院に認定されました。これにより入院医療費が従来の「出来高払い」から包括評価による「定額払い」という新しい会計方式に変更になります。

この新しい医療費の計算方法は7月から入院される患者さまの医療費に導入されますが、患者さま中心の医療は変わることはありません。また、医療サービスや高額療養費の給付などについても今までと同様に変わりません。

一方、この方式の導入により、病名や診療内容に応じてどのくらいの医療費がかかるのかの目安を患者さまにご提示することが可能となります。

なお、外来については従来どおり出来高による会計となります。

当院では、今後もより地域に必要な医療と、より安全で良質な医療を提供することに努め、「人にやさしく、信頼される病院」を目指してまいります。

包括医療費（DPC）についての問い合わせ窓口

◆各病棟医事の入院担当者または、医事課・病歴管理室へ
◆相談時間は平日、午前9時～午後4時

公立羽咋病院　〒925-8502　羽咋市的場町松崎24番地
☎22・1220㈹、FAX22・5598

市民リサイクル銀行7月分

譲ります	譲ってください
・オイルヒーター ・卓球台 ・スチールパイプ製ハイベッド ・電動ベッド（2台） ・屋内用すべり台	・食器棚（一人暮らし用） ・洋服たんす（一人暮らし用） ・ベッド（セミダブルかシングル） ・湯沸かしポット ・工業用ミシン（直線縫い）2台 ・自転車（4歳児女子用） ・三輪車（女子用）

問い合わせ・申込み　市総合窓口課（☎22・5940）

広告欄

お客様にご満足いただける
「品質」「価格」
Yahata すしべん

TANESA
食楽房 多根さ
本家（金沢）●松任店●羽咋店　TEL（0767）22-7777
飲んで・食べて・歌って多彩なシーンをお楽しみいただけます。
ご家族で楽しんでいただけるお食事処多根さ羽咋店

県民 エコライフ大作戦
に挑戦してみよう

県民エコライフ大作戦は、石川県民が力を合わせて地球温暖化防止に取り組む活動です。取り組みチェックシートを利用することで、排出される二酸化炭素量がどれだけ減ったかを確認できます。また、省エネを実行すると水道光熱費も節約でき、家計にもお得です。

取り組み期間　7月21日(月)～8月20日(水)

チェックシート入手方法
・市環境安全課窓口で配布
・県のホームページ
（http://www.pref.ishikawa.jp）
からダウンロード

石川県環境総合計画推進
キャラクター“エコッピー”

参加方法
①3つのコース（1週間、2週間、1か月）からお好きなコースを選択。
②取り組みチェックシートの取組項目のうち、できることにチャレンジ。
③結果をチェックシートに記入し、記載されている方法で提出。

問い合わせ　市環境安全課・環境資源係（☎22・7137）
石川県環境部環境政策課地球温暖化対策室
（☎076・225・1462）

市民文芸

うなさか短歌会

夏がくれば思ひ出すなり蛤（はまぐり）が
どっさり採れて売りに行きたり
大森　ちよ

不意にきて今晩泊ると言ふ吾娘（あこ）と
共に湯に入り背を流し合ふ
釜谷ます子

うぐひすのさへづりにひとり目を覚まし
都会に住める子ら思ひいづ
本吉　明子

連なりて鯉よぎりゆく池の面（おも）
紅きさざんかの花びら浮かぶ
本吉那智子

いつもの樹いつもの枝に来て鳴ける
うぐひすの初音息ひそめ聴く
山田　和子

下水道排水設備工事責任技術者認定試験

日時　10月15日(水)　午後1時30分～
場所　石川県地場産業振興センター
申込期間　7月28日(月)～8月8日(金)
実施機関
日本下水道協会石川県支部
問い合わせ・申込み
市上下水道課（☎22・7134）

8月9日　民事無料法律相談

日時　8月9日(土)　午前10時～午後3時
場所　コスモアイル羽咋
内容　借地、借家、金銭貸借、相続、離婚などの民事全般。（労働問題、刑事事件、税務関係、裁判中、調停中のものは除く）
主催　金沢大学法律相談所
問い合わせ
市総合窓口課（☎22・1112）

県民 緑と花のふれあい事業

町会やボランティア団体などの各種団体が、公園・広場などで行う緑化活動に対し、苗木の配布や活動資金の一部を助成します。

応募資格　各種団体で、完成後継続して管理できること
申込期限　8月29日(金)まで
問い合わせ・申込み
市建設課
（☎22・1119）

広告欄

大好評　入院も死亡も手厚い保障！
総合保障型
月掛金2,000円(総合保障2型)で幅広いリスクに対応します。

元気なお子様をサポート　こども型
高齢社会に心強い味方　熟年型
住まいと家財を保障　新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は
スピード給付の 県民共済
通話料無料 0120-63-5011
☎076(263)5011(代)　FAX 076(263)5107
営業時間　土・日・祝日を除く 9:00～17:00
ホームページアドレス　http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/
携帯電話からはこちらへ▶http://kyo-sai.jp/
取扱団体 石川県認可　石川県民共済生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

calender

7月 市民カレンダー

㊂＝市役所

■問い合わせ
市役所代表電話（☎22・1111）

千里浜ビーチバレー ジャパンチャレンジ2008

千里浜で行われる大会では、全国からの参加者が熱戦を繰り広げます。精鋭たちのスーパープレーをお楽しみください。

日時　7月26日㈯～27日㈰
午前9時～

場所　千里浜海岸特設コート

問い合わせ
市生涯学習課・スポーツ振興係
（☎22・9331）

人口の動き

■人口　24,520人（-1人）
□男性　11,649人（+5人）
□女性　12,871人（-6人）
■世帯数　8,387（+8）
■異動
□出生　13人　□死亡　28人
□転入　44人　□転出　30人
＊平成20年6月1日現在
（　）内は前月比
［住民基本台帳人口から］

今月の納税

納期限　7月31日㈭
固定資産税　2期
国民健康保険税　1期

日時		行事名	場所	担当
1 火	13:10	羽咋市市制施行50周年記念式典	コスモアイル羽咋	総務課
	15:30	シバナンダヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
2 水	8:30	特定健康診査	市役所横体育館	健康福祉課
	9:30	親子育児講座　「元気にあそぼう」	千里浜保育所 子育て支援センター	健康福祉課
	10:00	シルバー人材 センター入会説明会	勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	19:30	シェイプボクシング	勤労者総合福祉センター	生涯学習課
4 金	10:00	ママの会　ももいろたんぽぽ	文化会館	健康福祉課
	10:00	災害ボランティアセミナー	コスモアイル羽咋	環境安全課
5 土	18:00	第51回　羽咋市民体育大会開会式 体育協会体育功労賞表彰式（開会式終了後）	羽咋体育館	生涯学習課
6 日	8:00	特定健康診査	市役所横体育館	健康福祉課
	8:00	第51回　羽咋市民体育大会	羽咋体育館ほか	生涯学習課
	16:30	第51回　羽咋市民体育大会閉会式	羽咋体育館	生涯学習課
7 月	10:30	日本最古の体操　自彊術（じきょうじゅつ）	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
	13:00	心のサロン野の花サロン	ボランティアセンター	社会福祉協議会
8 火	9:30	健診結果説明会	千里浜公民館	健康福祉課
	14:00	健診結果説明会	余喜公民館	健康福祉課
	15:30	シバナンダヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
	19:30	らくらくヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
9 水	13:15	4か月児健診	文化会館	健康福祉課
	14:00	BCG予防接種	文化会館	健康福祉課
10 木	13:30	予防接種（ポリオ）	文化会館	健康福祉課
11 金	8:30	特定健康診査	市役所横体育館	健康福祉課
12 土	9:00	第36回　羽咋市子ども会ソフトボール大会（予備日7/13）	邑知小グラウンド 瑞穂小グラウンド	生涯学習課
	9:30	両親学級Aコース	文化会館	健康福祉課
	13:30	羽咋市少年少女発明クラブ 工作実習「ペットボトルロケットを作ろう」	コスモアイル羽咋	生涯学習課
	18:30	羽咋市市制施行50周年記念事業 第13回　自衛隊音楽隊定期演奏会	コスモアイル羽咋	生涯学習課
	19:00	映画友の会羽咋　定期鑑賞会 「マリと子犬の物語」	コスモアイル羽咋	生涯学習課
13 日	9:00	スポレク・スポーツフェスティバル	羽咋体育館他	生涯学習課
	10:00	シェイプボクシング	勤労者総合福祉センター	生涯学習課
14 月	9:30	健診結果説明会	㊂401会議室	健康福祉課
	10:00	あかちゃんおはなし会	図書館	図書館
	13:00	心のサロン野の花サロン	ボランティアセンター	社会福祉協議会
	14:00	健診結果説明会	一ノ宮公民館	健康福祉課
15 火	10:00	シルバー人材センター就業相談	勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター

日時		行事名	場所	担当
15 火	15:30	シバナンダヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
	19:30	らくらくヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
16 水	13:15	3歳児健診	文化会館	健康福祉課
	13:30	総合相談	市 203、101会議室等	総合窓口課
	19:30	シェイプボクシング	勤労者総合福祉センター	生涯学習課
17 木	8:30	特定健康診査	市役所横体育館	健康福祉課
	10:30	「健康と生きがい講座」	老人福祉センター	社会福祉協議会
	13:00	法律相談（要予約4人まで）	市 市民相談室	総合窓口課
	14:00	健診結果説明会	粟ノ保公民館	健康福祉課
18 金	9:00	図書館を使った〝調べる〟学習コンクール作品展示（～7/31）	図書館	図書館
	9:30	健診結果説明会	富永公民館	健康福祉課
	14:00	健診結果説明会	邑知公民館	健康福祉課
20 日	5:45	なぎさクリーン運動	千里浜海岸ほか3か所	生涯学習課
	13:30	新修『羽咋市史』発刊記念講演会	コスモアイル羽咋	文化財室
21 月	14:30	たのしいおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
22 火	15:30	シバナンダヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
	19:30	らくらくヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
24 木	14:00	健診結果説明会	市401会議室	健康福祉課
26 土	9:00	千里浜ビーチバレージャパンチャレンジ2008（～7/27）	千里浜海岸特設会場	生涯学習課
	9:00	土器づくりにチャレンジ	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館
	19:00	映画友の会羽咋　定期鑑賞会「野菊の如き君なりき」	コスモアイル羽咋	生涯学習課
27 日	8:00	特定健康診査	市役所横体育館	健康福祉課
	10:00	シェイプボクシング	勤労者総合福祉センター	生涯学習課
		羽咋市子ども会育成会「キッズ大冒険in立山」（～7/28）	国立立山青少年自然の家	生涯学習課
28 月	8:30	特定健康診査	市役所横体育館	健康福祉課
	10:00	夏休みおさらい教室（～7/31）	羽咋公民館	シルバー人材センター
	13:00	心のサロン野の花サロン	ボランティアセンター	社会福祉協議会
	19:00	第60回　石川県民体育大会結団式	羽咋体育館	生涯学習課
29 火	14:00	健診結果説明会	越路野公民館	健康福祉課
	15:30	シバナンダヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
	19:30	らくらくヨーガ	ユーフォリア千里浜	生涯学習課
30 水	10:00	健康づくり推進員研修会	勤労者総合福祉センター	健康福祉課
31 木	14:00	健診結果説明会	コスモアイル羽咋	健康福祉課

＜市民公開講座のご案内＞

C型肝炎 その最新治療を学ぶ

放っておけないC型肝炎について、専門医が最新の情報をお話します。

日時　7月27日㈰　午後2時～4時（開場1時30分）
場所　コスモアイル羽咋
参加費　無料
問い合わせ
市健康福祉課・健康推進係（☎22・1115）

7月の休日当番医

（午前9時～正午：事前連絡必要）
＊変更となる場合もありますので、当日の新聞などでご確認ください。

6日㈰
福田整形外科医院
羽咋市釜屋町　☎22・6311
田村眼科クリニック
羽咋市鶴多町　☎22・0026

13日㈰
松江産婦人科内科医院
羽咋市島出町　☎22・2479
松柳医院（内科）
羽咋市島出町　☎22・0011

20日㈰
岡田医院（内科）
志賀町富来領家町　☎42・1921
前川医院（内科）
羽咋市酒井町　☎26・0210

21日㈪
ひよりクリニック（内科、外科）
志賀町富来地頭町　☎42・2300
金田内科医院
羽咋市千里浜町　☎22・2864

27日㈰
西村内科胃腸科クリニック
宝達志水町今浜　☎28・2033
羽咋池野整形外科医院
羽咋市南中央町　☎22・0254

窓口業務（住民票写しの交付や国保年金手続きなど）を、平日午後7時まで延長しています。
（総合窓口課　☎22・1112）

羽咋イズム　HAKUI ISM

千里浜きたなら寄ってみて

浜茶屋は海水浴のオアシスです

羽咋にあるものを生かす活動をしている人物を紹介します。

宮島（みやじま）　正芳（まさよし）さん
（千里浜町）

プロフィール
昭和53年に岐阜県から羽咋市へ転入し、民宿業と浜茶屋の手伝いを始める。昭和58年に本格的に民宿業と浜茶屋の仕事に就き今に至る。現在、千里浜浜茶屋組合の組合長を務める。

羽咋市にある観光名所のなかで、夏といえば思い浮かぶのが千里浜なぎさドライブウエイですが、そのドライブウエイで欠かせないのが、浜茶屋ですね。

現在、千里浜にある浜茶屋は3軒。その中の一人が、「宮島」を経営している宮島正芳さん（千里浜町・72歳）です。

宮島さんは25年前、この浜茶屋を引き継いだのをきっかけに、今まで勤めていた自衛官を退職し、本格的に浜茶屋の経営を始めました。当時を振り返り「今とは比べ物にならないぐらい砂浜も広かったし、人出もすごかった。昔は浜茶屋組合の駐車場に入りきれなくて、ドライブウエイに駐車してもらっていたが、今では、逆に、ドライブウエイに駐車できなくて、組合の駐車場に駐車しているのが現状で、少し寂しい」と話す宮島さん。

利用されるお客さんも減ってはいるそうですが、毎年、県外からの常連さんが顔を見せに来てくれるのが、楽しみだそうです。

最近では、どの職種にもある後継者不足。この宮島もしかりだったそうですが、「今年から、35歳の次男が自営業の傍ら、家業を手伝うことに意欲を燃やしているので期待しているんです」と満面の笑みを浮かべて語ってくれました。

この浜茶屋「宮島」を含め、「いかり」「山田屋」の3つの浜茶屋は、7月10日㈭に行われる浜開きの後、今年の営業を始めます。今年、市制施行50周年を迎えるのを機に、昔を懐かしみながら「浜茶屋」に出かけてみてはいかがですか？

▲浜茶屋の組立作業に励む宮島さん（右）

羽咋市の文化財

妙成寺　庫裏
（滝谷町）

重要文化財　建造物
（昭和40年5月29日指定）

妙成寺客殿の右側に建つのが庫裏です。建立は文禄年間（一五九二～一五九六）とみられ、妙成寺の建造物の中で一番古い建物です。

間取りは田の字形で、床の間や棚、書院などが設けられていない簡素な造りとなっています。

編集後記

■夏がやってきます。暑いからって、涼しい部屋にこもってばかりいてはいけません。たまには体を動かし、いい汗かいてみませんか。「海で思いっきり泳ぐ。浜茶屋でキンキンに冷えた生ビールを一杯」なんてのもいいですよね～。でもその前に、このメタボ体型どうにかしないと…。

（広報情報管理係　石山　裕樹）

羽咋市総務課情報管理係からのお知らせ

7月からケーブルテレビで、市の行政情報を文字や画像でお知らせする電子掲示板サービスの放送を開始します。市からのお知らせやイベント情報など、さまざまな情報を提供していきますので、ぜひご覧ください。

広報はくい　No.673
（平成20年／2008）7月号
平成20年7月1日発行／月刊
発行者　石川県羽咋市（総務課担当）
〒925-8501　石川県羽咋市旭町ア200番地
電話　0767-22-7161
ホームページアドレス
http://www.city.hakui.ishikawa.jp
メールアドレス
post@city.hakui.lg.jp

PRINTED WITH SOY INK 広報はくいは、再生紙と大豆油インクを使用しています。
羽咋市は、環境保全活動を積極的に推進しています。